



学校だより 第13号

ゆめ いぶき 夢息吹く伊吹



観音寺市立伊吹小中学校 令和4年10月14日(金)発行

にぎわう 2022 瀬戸内国際芸術祭秋会期

ニューイブキIIで『宝物』

先週末あたりからニューイブキIIの船内で、伊吹小中学校が大切に歌い継いできた『宝物』が流れているのをもう聞きましたか？この歌は今から11年前（平成23年度）に文化庁の「時代を担う子どもの芸術体験事業」の取り組みで音楽プロデューサー生駒龍之介さんを伊吹に5回お招きし、子どもたちと一緒に伊吹島らしい光景や島のよさを歌詞にし、曲を付けてくださり完成した歌です。歌っているのは当時の中学生で、東京からプロのスタッフと本物のレコーディング機材を持ち込んでCDを作りました。それまでもたくさん練習して本番の日を迎えましたが、プロから何度もダメ出しされて3時間ほぼ歌いっぱなしの末、やっとOKが出たそうです。たくさんの取材も受けましたが、いい曲で、中学生の歌もいいということ、ある局の香川・岡山版ニュースのエンディング曲として3ヶ月間、毎日テレビでも流されました。

この苦労話も含めて、**文字通り伊吹小中学校の「宝物」としてこれからも大切にしていきたい**と思います。改めて歌詞を載せますので、伊吹島の光景を思い浮かべながら、読んでみてください。

「宝物」 作詞／生駒龍之介・平成二十三年度伊吹中生

見上げれば花浅葱

いつでも僕らの笑顔映す

故郷は藍色の

ぬくもりあふれた場所

島桜に染まる春

猫と並んであくびして

賑わういりこの夏

胸を焦がす 思い出たち

今はまだ泣き虫で

小さな僕らも大人になり

ひとり飛び立つときも

忘れないよ 忘れない

花咲き 緑ゆれて

鳥たちさえずる 命の歌

故郷は藍色の

ぬくもりあふれた場所

坂道をふり返れば

茜の海 広がる秋

静けさ さみし冬も

君の息吹 感じ眠る

過ぎゆく季節の中

過ぎした時間は 僕の誇り

いつまでも変わらずに

輝き 昇れ星よ

忘れない宝物